

CDP-106 用拡張コイル

CDP-EX1.8/1.9(160m)
CDP-EX3.5/3.8(80m)

取扱説明書

バランは別売りとなります。
バランは 1.8MHz 帯～50MHz 帯
対応のものをお求めください。

外観図 (拡張コイル取り付け時)

お買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

安全にお使いいただくために！

ご使用前に、この取扱説明書と CDP-106 取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
取扱説明書は必要なときにご覧になれるように、大切に保管しておいてください。

品質向上のため、予告なく外観・仕様を変更することがありますので承知ください。

2nd edition, Apr 2022. Printed in JAPAN.
Copyright (C) 2022 COMET CO., LTO. All Rights Reserved.

【特長】

- CDP-EX1.8/1.9(160m) は 1.8MHz/1.9MHz 帯用の拡張コイルです。
また、CDP-EX3.5/3.8(80m) は 3.5MHz/3.8MHz 帯用の拡張コイルです。
- CDP-106 のロッド・エレメントに拡張コイルを接続することで各バンドに運用することができます。
- SWR の調整は、ロッド・エレメントの伸縮で簡単にできます。

【拡張コイルの取り付け方法】

- ⑥ ロッド・エレメントに拡張コイルをダイポールブラケットに取り付けます (図 1)。
- ⑦ 左右のロッド・エレメントを最長に伸ばし、少しずつ同じ長さでスライドして縮めて調整し、最良の SWR になるようにします (図 2)。

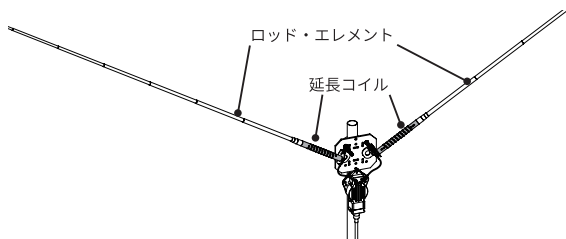


図 1

拡張コイル
CDP-EX1.8/1.9 : 約 250mm
CDP-EX3.5/3.8 : 約 210mm

調整長 L
最長時約 (約 2180mm) ~ 最短時約 (約 245mm)

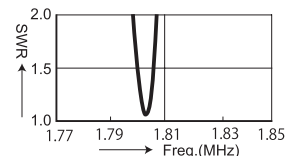
図 2

【ロッド・エレメントの調整長 L (目安値)】 (図 2 参照)

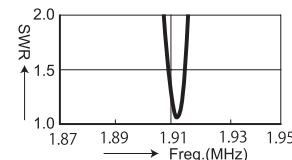
ロッド・エレメントに拡張コイルを取り付けた状態です。

CDP-EX1.8/1.9(160m) : 1.800 MHz : 約 1750 mm、1.9130MHz : 約 1570 mm

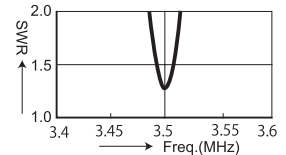
CDP-EX3.5/3.8(80m) : 3.500 MHz : 約 1450 mm、3.800 MHz : 約 1190 mm



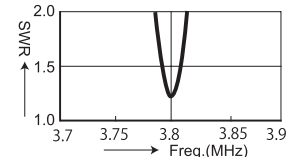
1.8MHz 帯 SWR 特性



1.9MHz 帯 SWR 特性



3.5MHz 帯 SWR 特性



3.8MHz 帯 SWR 特性

【ロッド・エレメント 1cm 当たりの変化量 (目安値)】

ロッド・エレメントの調整は、左右同じ長さでスライドしながら調整してください。

CDP-EX1.8/1.9(160m) : 7 kHz

CDP-EX3.5/3.8(80m) : 16 kHz

【点検とお手入れ】

- 異常と思われる現象が発生したとき、直ちに使用を中止し原因を確認してください。原因が見つからなかった場合は、お買い求めの販売店などにお申し付けください。
- 運用の前にアンテナの SWR をチェックして、正常に働いていることを確認してください。
- 定期的に取り付けねじ・金具類が緩んでいないかチェックして、緩んでいる部品などは増し締めを行ってください。

【アフターサービス】

- 不慮の事故などによる各部品の破損、長期間のご使用による劣化交換のために補充部品を用意しておりますので、お買い求めの販売店などにお申し付けください。
- 取り付け組立方法・その他技術的なご質問などは、弊社サービス係までお問合せください。

COMET株式会社 サービス係
〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻 4-18-2
TEL:048-839-3132/FAX: 048-839-3136